

第66回福島県高等学校体育大会代替大会水泳競技大会
兼 令和2年度福島県高等学校選手権大会水泳競技大会
兼 第55回福島県高等学校新人体育大会水泳競技大会

監 督 ・ 代 表 者 会 議

期 日：令和2年9月25日(金) 14:00～
場 所：郡山しんきん開成山プール会議室

今回は各地区委員長、大会運営関係者のみにて行います。各校顧問の先生方は、選手へ本資料の内容の周知をお願い致します。また、会議での新たな決定事項については各地区委員長からのメール及び（一社）福島県水泳連盟HP内の高体連ページで確認の上、選手への周知を徹底願います。

大会運営・施設使用上の注意

0. コロナウィルス感染防止対策について

- (0) 本大会は感染拡大防止のため無観客とし、会場に入場できるのは、選手・引率顧問・役員・開成山プールスタッフとする。保護者、並びに各高校マネージャーなどは入場できない。
- (1) 選手・顧問とも、配布されている「検温・行動記録表」を記入し、大会時提出すること。
なお、記入漏れや保護者印のないものについては大会に出場できないので注意すること。
- (2) 熱があると判断された際は、**出場は認めない**。その際は、速やかに顧問の先生に連絡すること。
- (3) 泳ぐとき以外は必ずマスクを着用すること。また、必要に応じて手洗い、消毒を確実に行うこと。
- (4) 入場時、更衣室、待機場所、トイレ、招集所などでは密を避け、ソーシャルディスタンスを保つこと。また、不必要な会話を避けること。
- (5) 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を携帯電話にダウンロード、使用することを推奨する。
- (6) 本県が非常事態を宣言した場合や、本会場が感染などのために閉鎖されている場合は、大会を中止することがある。HPで確認すること。

1. 開場について

受付開始時間は出場する種目の45分前とする。ただし、メドレーリレーに出場する選手について、女子は8:00、男子は12:15とする。なお、男子については、会場の消毒など、準備が終わり次第の入場とする。

2. プールの開放について

女子は8:00～女子競技終了まで、男子は12:15～競技終了までとする。なお、公式スタート練習、ダッシュレーンには設けない。また、練習道具は使用不可とする。

3. 会場への入退場について

本大会は入口と出口を分ける。入口は正面玄関のみとし、出口は会場南道路側（女子更衣室前の突き当たり左側）のみとする。会場内の選手の動線については、次の通りとする。

（プールサイドへ行くまで） 正面玄関→男子更衣室→アリーナ

（競技終了後から出るとき） アリーナ→女子更衣室→更衣室出口から通路右側へ

→出口または階段を上り2F観客席へ

4. 待機場所について

種目間の待機はプールサイド赤台とし、地区で割り当てる。密にならないようにすること。
それ以外の待機は2F観客席とし、午前は女子のみ、午後は男子のみ利用可とする。

5. 更衣室・トイレの利用について

泳ぐ前の着替えは、男子更衣室を使用し、**泳いだ後・種目間の着替えは、女子更衣室**を使用することとする。ロッカーは使用しないこと。また、なるべく水着を着て来場すること。トイレは更衣室のトイレを利用すること。また、更衣室内は密にならないよう配慮すること。

6. 公式掲示板について

今回公式掲示板は設置しない。(一社)福島県水泳連盟HP内の競技結果速報サービス、またはスィムレコードどっとこむモバイル版の超速で確認すること。

7. 外出証について

大会中、外出する場合は外出証をもらうこと(受付時の検温などの密を避けるため)。外出後の入場は正面入口から入場すること。その際、外出証を返却すること。

8. 下足袋の持参について

更衣室の下足箱は使用できないので、下足袋を持参するか、靴の中に入れること。アリーナ内に下足をそのまま持ち込むことがないようにすること。

9. 2F 待機場所のアルコール消毒について

2Fの待機場所の消毒は、各学校で行うこと。除菌シート等は各学校で用意すること。なお、その際に出たゴミは持ち帰りとする(感染拡大防止のため)。

10. その他の注意事項

- (1) ゴミについては各校、各選手持ち帰りとする(感染拡大防止のため)。
- (2) 選手控所や観覧席は、地区ごとに指定された場所を密にならないように譲り合って使用すること。
- (3) **アリーナ内は裸足とする(観客席は土足)**。
- (4) 私物(特に貴重品)は、選手自身で管理し、盗難等に注意すること。
- (5) トイレ等、施設の使用は破損のないように十分注意すること。誤って破損した場合は直ちに申し出ること。
- (6) 忘れ物について、大会終了時までには申し出がない場合は処分する。
- (7) アリーナ内にペットボトル以外の飲食物を持ち込まないこと。ボトルラベルは剥がすこと。

開・閉会式について

本大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため行わない。

競技上の注意

0. 新型コロナウイルス感染防止のための措置

- (1) 来場時はなるべく競技用の水着を着て来ること(更衣室内の密を避けるため)。また、アップ・ダウン時なるべく競技用水着で行うこと。
- (2) 本大会は公式スタート練習・ダッシュレーンを設定しない。
- (3) 本大会は練習用具の使用を禁止とする(他選手の持ち物を不要に触ることを防ぐため)。
- (4) アップの際は、不必要な会話を避けること。どうしても会話をする際は、口元を手で覆うなどの気遣いをする。
- (5) 男女メドレーリレー前はメインプールもアッププールとして開放する。その際、各校のリレー出場レーンにてアップをすること。
- (6) サブプールは入水・スタートサイドとターンサイドを交互に配置し、密を避けることとする。各レーンは8～10名以内に制限をする。プールコントロールの指示を守ること。

1. 競技について

- (1) 本競技会は2020年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に基づき実施する。
- (2) 競技はタイムレース5レーンで、タイムスケジュール通りに実施する。
- (3) 本大会は自動審判計時装置を使用するので、装置の有効面に正しくタッチすること。

- (4) スタート前に競技用レーンに着水することは禁止する。(大きいバケツの水を使うこと)
- (5) **本大会は、個人種目についてはオーバーザトップの形式をとる。ゴールをしたら、入水したまま次の組がスタートするのを待ち、スタートしたら折返監察員の指示に従って退水すること。**
- (6) リレー競技中は20秒以内に自レーンから退水すること。
- (7) 背泳ぎのスタート前の入水は必ず足から入ること。バックストロークレッジの使用に際しては、レッジの高さの調節は各選手が行うこと。使用しない場合は折り返し監察員に申し出ること。

2. 招集について

- (1) 招集は、競技開始10分前からの集合とする。いない場合は棄権と見なす。タイムスケジュールを確認して遅れないようにすること。また、招集所付近で場所をとることを禁止する。
- (2) 50m自由形の招集は、アリーナ中央付近のフリースペースとし、指定された場所にユニフォーム等を脱いでおいていくこと。
- (3) 棄権の場合は、所定用紙に記入の上、競技開始30分前までに招集所へ提出すること。
- (4) リレーオーダー用紙は、各校でHPよりダウンロードの上、必要枚数を印刷すること。女子メドレーリレーについては顧問が朝競技役員受付時に提出すること。男子メドレーリレーは顧問が12時までフリーリレーは競技予定時間の**1時間前**までに招集所に提出すること。

提出時間	＜女 子＞	＜男 子＞
4×100mメドレーリレー	顧問が入場時に提出	顧問が12時まで提出
4×100mフリーリレー	10時40分	15時30分

※オーダー用紙の登録No.欄には、各校の「登録選手一覧」の左側の「登録No.」を右詰めで記入すること。なお、内容は必ず各校顧問が確認すること。

※オーダー用紙提出後の変更は認めない。提出時間内に提出されない場合は、棄権と見なし出場を認めない。

3. 通告について

- (1) 選手紹介・リレーのチーム名及びオーダー紹介は行わない。
- (2) 手動計時された場合は、その記録を通告する。
- (3) 失格についてはレース直後に通告する。新記録については可能な限り通告する。
- (4) 各種目終了後にランキングを電光表示板で表示する。特に1, 2年生は4位までが東北新人大大会出場権を得られるため、必ず確認をすること。また、通信大会、J.O.の標準を切った場合は、ランキング時に略称で表示する。

4. 表彰について

- (1) 今回は表彰を行わない。賞状は1位から3位までのチーム、選手、学校に贈ることとする。
- (2) 新人クラスの総合得点の最も多い学校を新人大会優勝校とする。総合得点と同じ場合には、次の順序に従って順位を決定する。
 - ア リレーの得点の多い学校
 - イ 入賞者の多い学校(但し、リレーは4として計算する)
 - ウ 1位の数
 - エ 2位の数(以下6位までこれにならう)

5. 水着・服装等について

- (1) (公財)日本水泳連盟の規定を守ること。FINA承認マークがあること。招集所にて確認する。
- (2) 違反がある場合には着替える。もしくは、棄権とみなす。
- (3) 各チームで水着を確認すること。不明な点があれば事前に審判長に相談すること。
※FINAマークが剥離した場合は、剥離確認表を招集所に提出すること。
- (4) テーピングは禁止する。やむを得ない場合は、事前に審判長に相談すること。
- (5) アマチュア規定(商標サイズ)について十分注意をすること。別紙「大切なこと・・・」を遵守すること。
※メーカーロゴマークの大きさ(キャップに多くの違反が見られる)
- (6) ピアス・指輪・ミサンガなどの装飾品をつけている生徒の出場を認めない。(化粧・マニキュアを含む)招集所でチェックする。指導を受けた際は素直に従うこと。

その他

1. 通信制インターハイ、ＪＯ の標準を切った場合は、ランキング時に略称で表示する。エントリーする場合は顧問を通じて大会中、または終了後すぐに個人１５００円、リレー種目３０００円を添えて大会本部に申し出ること。

東北大会について

４位以内に入賞し、修学旅行等で辞退する場合は大会終了までに県委員長に報告すること。 この場合、繰り上げをして４名を県代表としてエントリーする。

要項等は宮城県高体連水泳専門部ＨＰからダウンロードし、期日まで必ず届くように送付すること。

HP アドレス：<http://www.ff.em-net.ne.jp/~nonosama/page024.html>

大会会本部

昼間 郡山しんきん開成山プール 電話 ０２４—９２６—０４５０

県高体連水泳専門部委員長 蒲田信幸 電話 ０８０—５５７４—７６５４

緊急急医療機関

太田西ノ内病院 ０２４—９２５—１１８８